



「19日行動100回目」国会前行動に参加した中央・東京都本部代表。(田中章史撮影)



No. 598

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

編集発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都
文京区湯島2-4-4
平和と労働センター・全労連会館

電話 03(5842)6461

FAX 03(5842)6462

E-mail

chian@bz03.plala.or.jp

頒価 50円

第41回全国大会成功をめざし

「特別期間」5人拡大、10人拡大に挑戦を!

自民党派閥の政治資金を巡る裏金問題では、誰もが「知らない」と逃げ回っています。偽証罪含む証人喚問の開催が必要です。金権腐敗の根を断つ企業・団体献金禁止、政党助成金廃止の実現を。日英伊三国で開発する次期戦闘機の第三国輸出は、国際紛争を助長しないという憲法の根本原理に背くものです。直ちに中止を。重要経済安保秘密保護法が審議入り。今回の改定は、秘密保護法の4分野に加え「重要経済安保情報」として、宇宙やAIインフラの「サイバー」「規制制度」「調査・分析・研究」などを指定秘密に拡大し、民間にも適用評価対象を拡大するものです。廃案めざし反対の声を上げましょう。

内閣府は3月、「社会意識に関する調査」結果を発表。「経済的ゆとりない」63・2%で過去最高。「物価高」懸念69・4%。「失われた30年」の抜本転換を実現しましょう。

103歳の菱谷良一さんも参加する5月15日の国会請願成功めざし「一人が5筆10筆」の署名集め、全県から代表派遣をめざして各県・支部の自主目標を達成しましょう。

第41回全国大会の成功めざして「特別期間」(4月1日から6月30日)が始まりました。「5人拡大」「10人拡大」にたくさんの方々が挑戦し「1日でも早く2万人の同盟建設」を実現しましょう。

**国会請願 5月15日(水) 午前11時開会
衆議院第一議員会館大会議室 受付10時**

主な記事

- 大会成功への各県の取り組み・声明 2
- 私も一言/白川浩司 3
- 顕彰碑/坂猶興 5
- 抵抗の群像/土屋祝郎 6
- 同盟文芸/短歌・俳句・川柳 7

同盟第41回大会成功へ 各県の取り組み

栄支部が

結成され
ました。

地域には

支部建設と一体に会員拡大、
大会めざし450人県同盟を

新潟県本部会長 小日向昭一

県同盟は3月、昨年6月の県大
会で決めた目標「400人」を超
える416人(全国大会時比14
1%)に前進しました。

昨年11月21日に、有名な木崎村
小作争議の舞台・新潟市北区で豊

10人ほどの会員が
いましたが、支部

は未確立でした。県本部は、「会

員を30人にして支部を結成しよう」

と提起。関係者の努力で、現在34
人の組織になっています。

結成総会当日は木崎争議開始1

01周年の記念日で、参加者は
「今日は歴史的な日だ」と語り合

同盟41回大会成功をめざす「特別月間」

(3月27日現在)

○会員拡大

10人拡大に4人、5人拡大に37人の会員の方が
名乗りをあげて挑戦しています。

い役員を選出。木崎争議史跡ツアー
や映画「伊藤千代子の生涯」上映
など、1年間の活動方針を確認し
ました。

有数の豪雪地帯十日町・津南地
域にも新しい支部が生まれようと
しています。昨春加入した女性の
大活躍で一気に会員が16人となり、
ここでも「会員を30人にして支部
を結成を」と7月の結成総会をめ
ざして奮闘中です。

上越支部は3年前「消滅寸前」
の状態から、新しい支部長を先頭
にスタンディング、講演会などで
「毎月拡大」で、79人の組織に前
進し県同盟を牽引してきました。

こうした経験に励まされ、今で
は多くの支部が会員拡大に意欲的
に取り組むようになっていきます。

「6月の全国大会までに450
人の同盟を」と奮闘しています。

(3ページにつづく)



桜を見る会で「募っ
ているけど募集はし
ていない」と。今度
は「裏金」を「還付
金」と。衆院政倫審

では「会合費」「人件費」「手
土産代」など必要だ、「表に出
せない支出もある」などと開き直
り。何の反省もない、ほとぼりが
冷めるのを待つだけの権力者の実
態が浮き彫りに▼千葉でも真張メッ
セで開催されてきた「武蔵野太市」。
岸田政権が保有を宣言した敵基地
攻撃能力Ⅱ「スタンド・オフ・ミ
サイル」の模型や、英国・イタリ
アと共同開発する次期戦闘機の模
型も展示。しかし県は「武器」と
言わず「防衛装備品」だと強弁▼
3月県議会で共産党の追及に県が
初めて展示品を「武器」と明言▼
自民党岸田政権の「5年間で43兆
円」の大軍拡計画に国内外の軍需
企業が群がる異常な光景です▼そ
して自民、公明両党は次期戦闘機
を第3国への輸出解禁で合意。と
うとう人をあやめる戦闘機まで輸
出する国となる。武器輸出三原則
は遠い昔の話に。

(小)

声明(要旨) 2024年3月27日

次期戦闘機輸出の閣議決定を撤回せよ

岸田政権は26日、次期戦闘機を第三国に輸
出する方針を閣議決定した。この決定は、
「武器輸出三原則」を踏みにじり、戦争国家
への道を進むことを意味する。政府は、輸出
制限を設けていると主張するが、その制限は
形骸化しており、実質的な歯止めとはならな
い。日本が開発に関与する兵器が無事の市民
を傷つけ、地域の不安定化を招くことは許さ
れない。政府は、輸出による経済効果を強調
するが、それは死の商人としての道を歩むこ
とを意味し、国民の命と平和を犠牲にするも
のである。同盟は、ふたたび戦争と暗黒政治
を許さないために活動している。平和と民主
主義を守るために、閣議決定の撤回を求めて
国民と共にたたかう。

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟中央本部

(2ページからつづく)

「戦争国家」へ暴走を許すな！
治安維持法犠牲者の声を国会へ
国賠署名をさらに広ぐ

岡山県本部事務局長 福井正樹

国会請願署名は3月1日までの
到達は個人署名2393筆、団体
は31筆。これを目標達成のペース
にのせるためには少なくとも3月

中に3000筆突破が必要です。

県本部は岡山支部を中心に団体、
会員への要請行動を強め、一目で

「国賠署名の意義と目的」が解る

「署名推進袋」をつくり、団体、

個人に渡し、お願いをする取り組み

を開始しました。それ以降、岡

山医療生協労組は26筆増で600

筆を超え、県高教組から28筆寄せ

られ、重税反対集会では5カ所

150筆の署名を集めました。ま

た岡山市中区で開いた「武器なき

闘い」上映会で25筆、赤磐市で開

催した「市田さんと覚を語る集い」

でも署名行動を行いました。津山

民商からは250筆届けられ、会

員、団体からの署名など、3月は

650筆を超えました。

5月15日の50回国会請願行動に

向け、署名目標達成へ頑張ります。

日本の現代演劇の原点である「築 記念碑があります。

一言

地小劇場」が開場して今年で100
周年。「演劇のために 民衆のため
に 未来のために」という理念のも
と、「演劇の実験室」として大きな
夢が詰まった場所でした。

私たちにとって大切なこの場所も、築地駅前の
再開発構想によって存続が危ぶまれています。文
化遺産が経済優先で損なわれないよう丁寧に働き
かけているところです。

当局の激しい妨害にあつ

た小林多喜二の労農葬も 演劇のために 民衆のために 未来のために

ここで行われました。節 築地小劇場 開場100周年

目の年だからこそ、先輩

諸氏の喜びと苦難の歩み

に想いを馳せています。

劇場は東京大空襲で焼
失しましたが、築地駅近
くにレンガ壁に埋め込ま
れた「築地小劇場跡」の

われる深く鋭い戯曲です。

厳しい稽古が続きますが、いまこの作品と向き
合うことのできる尊さを、劇場で観客と感じ合
いたいと思います。

しらかわこうじ
白川浩司

日本人として
の主体性が問

を上演します。

木下順二の代

表作であり、

日本人として

の主体性が問

(劇団 民藝代表)

各地で顕彰活動

東京

第36回杉並・中野・渋谷多
喜祭に250人余が参加



3月17
日、中野
区産業振
興センター
で第36回
多喜二祭
を開催。
今回は小
林多喜二
の代表作

『蟹工船』の面白さ、その深さに
迫ろうとの企画に関心が高く、途
中で参加券の案内をストップ。そ
れでも、舞台に椅子を並べるほど
の盛況で、250人が参加しまし
た。

感想には、「アポなしで、空席
待ちの大盛況。すごいと思いまし
た。映画『蟹工船』は何度鑑賞し
ても迫力があり、圧倒されます。
また、参加したい。」、「『蟹工
船』がなぜ、このような感動を、
(4ページにつづく)

(3ページからつづく)

人々に与えるのか、その謎を分かりやすく解き明かしてくれました。まるで、小林多喜二が現れたようなお話でした。もう一度読み直します。」、「講師の浅尾さんの『立春大吉』は引き込まれながら読んだ、さすがの講演。読み取りかたが、実に鋭く、細かだ。まるで、多喜二になったかのようなだった。」言葉の力、比喻、ユーモア、連帯・・・すごい。」とありました。軍備の異常な拡大や安保法制の動きなどに対する、みなさんの中にある思いの反映を強く感じました。多くの参加者が多喜二の小説を読み直したいと話されていたのも印象的でした。

(都本部事務局長・中嶋育雄)

大阪

大阪多喜二祭に20人

2月25日、大阪多喜二祭が大阪市城東区のクレオ大阪東で行われ200人が参加しました。

実行委員会を代表して、大石喜美恵府本部長が、現代に治安維持法の内容が復活してきているこ



と、今こそ小林多喜二の志を受け継いで新しい戦前を許さない運動を広げてい

こうと呼びかけました。

第1部の文化行事では、安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会の辺野古ツアーに参加した有志で結成された「ちばりよく沖縄合唱団」が、「いのちの海よ！ 永遠に」、「平和の沖繩を返せ」など、沖縄で創った創作曲を披露。

第2部の記念講演は、作家・文芸評論家の岩崎明日香さんが「多喜二の反戦活動と文学」というテーマで講演しました。

多喜二は、弾圧の中、地下活動で、社会を描きながら戦争の本質や抵抗運動を描き続けたと強調し、反戦活動のリーダーとして多くの論文を残したことなどを紹介しました。また、岩崎さんはジェンダー

の視点から経済的困窮から身体を売らざるを得ない女性たちの苦しみから、社会を変えようと立ち上

がる女性たちの姿を書き綴っていることも紹介しました。

(府本部事務局次長・上山 慧)

広島

第18回広島多喜二祭に60人が参加

「日中戦争序説とプロレタリア文学」と題して、歴史教育者協議会会員の是恒高志さんが講演。

なぜ働く者が貧しいのか、軍隊、家父長制、天皇制の社会を描いたプロレタリア文学が当時呉海軍工廠内で阪口喜一郎などによって発行された新聞「聳ゆるマスト」が戦争を抑止する力に寄与したとリアルに語られました。

そして広島では松井広島市長が「教育勅語」を使つての職員研修、呉市の日本製鉄跡地を多機能軍事拠点とする軍都

呉への復活が図られようとしています。

戦争への動きを食い止めるつどいになりました。



(県本部事務局長・吉岡芳樹)

東京

市川正一墓前祭開く

3月15日は市川正一の命日。午



前11時、国民救援会八王子支部長の石島弁護士が開会あいさつ、国賠同盟都本部中嶋事務局長、共産党市議会議員石井ひろ

かずさん、日本共産党八王子地区の和久さんがあいさつ、20人が参加しました。国賠同盟清水八王子支部長が閉会のあいさつ。市川正一の不屈の闘いを引き継ぎ、民主日本実現に全力挙げましょう。来年は、治安維持法施行100年、敗戦80年の節目の年。記念の墓前祭にしようと、確認しました。

(都本部副会長・清水邦治)

山口

市川正一碑前祭開く

戦前の日本共産党の指導的幹部

(5ページにつづく)

顕彰碑 探訪

治安維持法違反で2度検挙

坂猶興
さかなおき

宮城県本部と塩釜支部は、第7回目となる坂猶興医師の墓前祭を命日の2月26日、仙台市青葉区の日浄寺で行いました。

坂猶興医師は、1912年に叔父坂定義が開設した「私立塩釜病院」を37年に引き継ぎ「坂病院」としました。戦前の東北帝国大学医学部衛生学講師時代に、治安維持法違反で2度検挙され服役し拷問を受けました。

戦中は雌伏し終戦後いち早く日本共産党に入党、日本共産党の宮城地方委員会（県委員会）の結成会議を病院内で開催しました。46年戦後初の総選挙に日



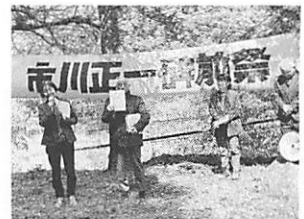
本共産党から立候補、翌年の塩竈市議選では党公認候補として2位当選、急逝するまでの3期10年間塩釜市議を務め、地域医療への貢献と原水爆禁止運動などの、反核平和活動や政治革新のために献身的に奮闘し、没後世界平和評議会から「世界平和賞銀メダル」が授与されました。

県本部の横田会長は、自衛隊の靖国神社集団参拝など過去の侵略戦争での加害の歴史や事実を歪めて美化する歴史修正主義が蔓延る今日、治安維持法被害者の業績を顕彰し、歴史を正しく伝える国賠同盟活動の重要性を強調しました。高齢を押して参加されたご子息の坂和夫氏から、お礼の挨拶がありました。

（同盟塩釜支部・後藤行男）

【交通】日浄寺・仙台市青葉区堤町2丁目2番1号 JR仙山線北仙台駅より徒歩数分

(4ページからつづく)



で1945年3月15日に獄中で死した市川正一の碑前祭が15日、山口県光市で開かれ、30人が参加しました。

吉田貞好共産党県委員長は、市川や同じく投獄され24歳で亡くなった女性党員田中サガヨらの不屈性、先進性、社会進歩への揺るがぬ確信をしっかりと受け継ぎ、選挙勝利と第29回党大会決定の全面実践に全力を挙げる決意を述べました。

山口県労働組合総連合、治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟、国民救援会などが来賓あいさつ。日本共産党の垣内京美衆院中国プロック比例候補などがあいさつ。参加者は菊の花を献花して市川をしのび決意を新たにしました。

（県本部事務局長・太田智美）

京都

盛大に山宣治墓前祭

治安維持法改悪に反対し、1929年、39歳で右翼によって暗殺

された労働党代議士・山本宣治の墓前祭が、命日の3月5日に宇治市の善法墓地で開催されました。

墓前祭は、司会者開会あいさつ、黙祷、山宣追悼歌、実行委員会献花・挨拶に続き、弔辞・追悼のこゝろ、献花・メッセージ、「墓前の誓い」、山本家御挨拶と続き参加者の墓参で終わりました。

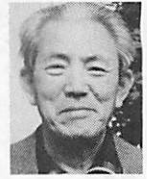


国賠同盟 京都府本部、日本民主青年同盟京都府本部、全日本年金者組合京都府本部、日本国民救援会 京都府本部、日本共産党京都府委員会から追悼の言葉が述べられました。

「墓前の誓い」で金権腐敗政治の根絶「戦争する国づくり」絶対反対、憲法9条を生かした平和な国への大転換のために戦うことを墓前に誓いました。

（府本部事務局長・薮田均男）

抵抗の群像



節を全うしてたたかい抜いた

土屋 祝郎
つちや しゅくろう

土屋祝郎は1908（明治41）

年、秋田県島海山麗の寒村に生まれた。きこりの父親は伐木の現場監督でもあった。母親は長年の苦勞が重なり、祝郎が9歳の時に亡くなった。残された一家は離散。祝郎は寺に預けられた。

虐待と満足な食べ物を与えられない寺の生活が続いた結果、栄養失調で倒れ、ひと月ほど養生してやっと回復。13歳になった年の大晦日、寺を脱走し、救いを求めて本荘町の蚶満寺に逃げ込んだ。

才能を認められた土屋は、旧制中学校に入り、29年4月、第三高等学校（現京都大学）に入学。最初の夏休みに蚶満寺へ帰ったら、鉦路に住む佐藤弁護士に、土屋を養子にやる話が待っていた。話ほとんどとん拍子にまとまって、9月には鉦路に行くことになった。土屋は自分にもようやく家庭が与え

られる、という感慨に浸った。

寄宿舎生活で親しくなった先輩が、卒業を間近にして突然検挙され、退学させられた。それをきっかけに左翼の本に関心を持つようになった。古本屋で、川上肇が書いた『第二貧乏物語』が目に残った。読み進むうちに、いままでの考え方と異なるものが現れた。その後、小林多喜二の小説『蟹工船』を読み、大きな影響を受けた。

学校では軍事教練、生徒課廃止反対などの要求を掲げたストライキが持ち上がり、圧倒的多数の賛成でストに突入。数日後、警官が踏み込んできて、ストは2週間と持たず、解散させられた。

ストライキの一周年を迎え、それを記念するため、全校の学生に檄文を配布する動きが出て、土屋が文章起草することに。檄文は非合法で渡され、学生を感激させ

る名文といわれた。

壊滅状態だった自治会の復活が検討され始めた。自治会と共産主義青年同盟（青共）は密接な関係にあり、青共から誘いを受けた土屋はためらうことなく加盟した。

「満州事変」が拡大するにつれて、東北・北海道で飢えをしのぐ農民を救済しようと、三高の全学生が街頭に出て、市民にカンパを訴えようと計画、実行の直前に土屋は検挙。責任者として土屋は、川端警察署に90日間拘留され、激しい拷問が加えられた。

この間、学校に引き立てられ、7人の教授に連日、転向を強要された。「転向を受け入れるなら1年間の停学処分で復学させる」という彼らに、土屋は断固拒否。32年、卒業目前に退学処分となった。同年、共産党に入党した。

蚶満寺の住職に引き取られた土屋は、和尚に「坊さんになってくれないか」と頼まれたが、断って鉦路に帰り、体力の回復をはかった。東京に出て、働きながら勉強したいと、佐藤弁護士に言っただけで、33年に上京した。

しかし上京して1年間の地下生活で、土屋はすっかり健康を害し、肺結核になった。休養を余儀なくされた。最後の街頭連絡中に数人の男に抑え込まれた。連絡の相手はスパイだったのだ。

鉦路で静養中の土屋は、組織の再建を図るべく、活動を開始。一般労働組合の活動の一つとして、消費組合を設けることにした。

失業反対のスローガンを掲げた大会が劇場で開かれ、当時としては画期的な300人余が結集。特高は、土屋を疑い検挙し、拷問を加えた。鉦路警察署に100日ほど拘留され、3月末には被疑者として鉦路刑務所に移された。1年後の38年に裁判が開かれ、懲役3年の刑が言い渡された。

46年〜69年まで、共産党鉦路市議として活躍（49年〜53年は除く）。この間市長選に立候補して議員を辞職した。健康を損なって議員を辞職したのは、高齢者無料相談所で相談員となった。

（秋間達男著『土屋祝郎の歩んできた人生―秋間達男の聴き語り』から抜粋）

同盟文芸

短歌

碓田のぼる選

年寄りば 死ねと言うのか震える手 記す署名に怒りのこもる 香川県 吉田 智子

刻々と東シナ海染め替えて民を励ます残照のとき 沖縄県 塩田 伸子

毎年の四千円は厳しいがとMさん言いつつ同盟加入す 静岡県 江川 佐一

心配せし視力検査も無事通り米寿の妻は免許証得る 岐阜県 和田 昌三

また鬱が出でて三月を籠りしがようやく短歌を今一首詠む 岡山県 中山 芳樹

伊東柱故国離れて獄に死すいまだ謝罪なき治安維持法 埼玉県 白川 洋子

戦友はほぼ全員が玉砕と証言兵士涙溢るる 兵庫県 岸本 守

裏金に静まりかえる自民党日本の政治出口はどこだ 長野県 生路 聡

宇宙とは未知の世界でもはやらない紛争覇権持ち込まないで 埼玉県 斎藤 健

防衛省戦争手当導入か安心して死ねる命の値段 島根県 小玉 信恵大

〈選のあとに〉吉田作品、歌の背後に国民無視の政治全体への抗議がひそむ。塩田作品、沖縄からの健詠、情勢を「染め替え」る力を確信している。江川作品はMさんの同盟加入に感動しながら、運動の発展を強く確信する。和田作品は、老いてがんばる妻への愛の応援歌である。

俳句

望月たけし選

進むべしなお進むべし春は曙

神奈川県 天野三葉子

多喜二の忌拷問禁ずる憲法よ

東京都 今井まき子

九条よ春風になり包め地球

埼玉県 小池 莊八

ミモザ通り若き日のデモ君偲ぶ

埼玉県 小室 仁彌

雪女置き去る南岸低気圧

東京都 岡崎たかね

〈評〉一句目。新しい日本をつくるための厳しい一歩一歩。二句目は憲法三十六条の拷問の禁止。三句目は世界の宝第九条。岸田政権の悪政に国民がノーの審判を下す日が近づいている。われわれも俳句力をさらにあげて追及する。

川柳

鈴木いさお選

政倫審たどりつけるか「証人」へ

大阪府 佐々木雅游

〈評〉「知りません」「記憶にありません」を連発する政倫審の質疑応答。こうなったらもう偽証が許されない証人喚問で決着するしかない。

看板と護憲を捨てた清和会

北海道 三隅 雅游

残酷な宴焼きつくガザの街

大阪府 大和 峯二

裏金が裏目となって支持下がり

東京都 中村 茂樹

泥棒の始まり機密費なくせ案の定

大阪府 堺谷九条男

飯島喜美顕彰碑建立

スタートアップ講演会大盛會

千葉県本部事務局長・小松敦



飯島喜美 生誕の地に 今年1月22 日に誕生し た千葉県海 匝支部は、 去る3月17 日顕彰碑早 期建立をめ ざして学習

講演会を開催、県内各地から82人が参加しました(写真)。支部長の松本源太郎(旭市市議)の開会挨拶の後、「未来を信じた女性たち―飯島喜美の不屈の青春」と題して藤田廣登(県同盟顧問)氏が講演、喜美研究の第一人者の玉川寛治氏の著書を引用して講演しました(後日DVD提供)。

小松実(県本部会長)から同盟が出席を迎えているとして熱烈にアピールし、2人が入会しました。司会は、支部事務局長田村明美(匝瑳市市議)。

映画「わが青春つきるとも」
上映運動コーナー

全国大会成功へ上映と組織拡大の好循環運動を握って離さない

上映債権無し・15日間貸出可能な新方式は、すでに滋賀、兵庫、島根、岡山、広島、山梨などで取組まれ、上映と拡大運動が結合されて大きな成果をあげています。

《東京都》世田谷アンコール3回目(2・23・71人)、小平市エリア(9・1)、板橋、八王子、足立区でアンコール企画中。

《長野県》3月17日県実行委員会再開、長野、松本、上小、塩尻などから13人が参加しました。松本は信州大学、松本大学での上映会、あずみ野(11月)企画。

北信・信濃町エリア、木曽、塩尻エリア、上小・青木村/坂城町エリアなどでの上映会などでの検



第77回無名戦士合葬追悼会
が3月20日東京で開かれ、永長次が島民男中央本部事務局次長として、メッセージを紹介した。(国民救援会提供)

討が始まっています。

《新潟県》東区(5・12)、北区(5・18)、県民会館ホール(5・23)、南区・秋葉区で検討中。

《静岡県》志田榛原支部主催・吉田(5・18)、焼津(5・19)、藤枝(5・25)、島田(5・26)。

岳南支部主催(5月検討中)

《大阪》堺市アンコール(午前・午後)。

《島根県続報》江津市(6・15)、邑知郡3町エリア(6・22)、浜田市エリア(7月)、益田市エリア(9月)。

《熊本県》八代市(5・19午前・午後)。

《長崎県》五島列島エリア検討中。隣県の唯一空白県・佐賀県上映会に協力する。

103歳の菱谷良一さん
国会請願派遣募金にご協力を

菱谷さんは参加へ強い決意です。介護要員手配など、資金が必要で、募金にご協力ください。郵便振替用紙に「菱谷さん応援」と明記ください。



祝寿(100歳)の作品

同安91口
盟維71座
中持70番
央法9号
本国360
部賠治0

第32回女性交流集会報告集

記念講演「敵基地攻撃と日米一本化」半田滋(防衛ジャーナリスト)。

○同盟員は、各都道府県本部にお申し込みください。

○読者・個人の場合は、一冊800円(送料実費)中央本部へお申し込みください。

第32回全国女性交流会報告集

編集委員：佐々木一穂
編集委員：佐々木一穂
編集委員：佐々木一穂



送料実費)中央本部へお申し込みください。

【訂正】本紙1月号新年名刺広告東版9ページ病理生検研究所理事長を所長 藤井浩之に訂正します。

事務局日誌

3月2・3日 中国ブロック交流会

3月7日 「不屈」編集会議

3月11日 会長・事務局会議

3月13日 全労連会館運営委員会

3月19日 国会議員会館前行動

3月20日 第77回無名戦士合葬追悼会

3月27日 三役会議

3月28日 日本母親大会実行委員会

好評発売

『治安維持法と現代』

2024年春季号(47号)

治安維持法と現代



◆治安維持法犠牲者に国家賠償を求める請願の23年度紹介議員のみなさん(衆・参両院一覧)◆【巻頭】自民党の教育政策の功罪=前川喜平、緊急事態改憲論の問題点=小澤隆一、経済安秘密法案の危険な仕掛け=井原聡【学習コーナー】自民党派閥の裏金事件の組織的犯罪=山本豊彦、「維新の会」をどう見るか=小松公生、柳河瀬精氏が遺した仕事=小松実【話題の現場】「唯一の全国紙」掲げる読売新聞=大手町一【エッセイ】「立春大吉」を語る=浅尾大輔【闘いと抵抗の群像】長野2・4事件と信濃教育会、満蒙開拓青少年義勇軍=立沢和樹、ダダ・カンスケの生涯=江崎淳、近内金光と治安維持法=田中徹歩【研究】三閉伊一揆170年=牛山靖夫、治安維持法下の東北のたたかい=土井洋彦【同盟活動】滋賀・兵庫・島根・岡山・千葉・愛知・石川・北海道・山梨・東京

治安維持法と現代を結ぶ運動理論誌

定価1000円、申込みは中央本部・各都道府県本部へ。